講演要旨作成手順

1. 講演要旨のホームページへのアップロードは、まず講演を申し込み、講演番号の通知が大会事務局から届いた後に行って下さい。
2. 下記見本の書式に従って要旨を作成し、pdf形式に変換して下さい（演題ごとに1つのファイルとして下さい）。

ファイル名は通知された講演番号を下記の例のように変換して保存して下さい。

なお、全て半角でローマ数字は算用数字にして下さい。

（例：1AIII-10の場合、1A310.pdf）

（例：2PIV-5の場合、2P45.pdf）

1. 図表は解像度の高いものをご用意下さい。要旨はＢ５に縮小されますので、大きさに留意下さい（提出時は、Ａ４、2〜4ページで作成してください）。
2. 白黒での印刷になりますので、色の使用にはご注意下さい。
3. 要旨は、必ずpdf形式でご提出（アップロード）下さい。

※ pdf形式なら印刷での改行、構造式、字体などのトラブルが無くなります。

1. 要旨の提出締め切りは８月６日（金）ですが、お早めにご提出下さい。

タイトルはＭＳゴシック12 point

本会記入欄

（縦25 mm、横30 mm）

余白30 mm

余白30 mm

余白

25 mm

余白

25 mm

|  |
| --- |
| 所属はＭＳ明朝1余白25 mm縦所属はＭＳ明朝12 point（縦25mm, 横30mm）25mm, 横30mm）余白25 mm**抗がん活性ジテルペノイドの・・・・**（●●大理、△△香料1）○平和太郎・有働沙羅・端島炭子1会社、大学、研究所の名称1. はじめに

ネコノイドは抗がん活性を有するジテルペノイドであり、・・・・講演者の名前に○印を付けて下さい本文はＭＳ明朝12 point**第６５回　ＴＥＡＣ講演要旨の作成要領　—１頁目—*** 原稿の用紙サイズはＡ４とし、４頁以内で作成して下さい。
* 各頁の余白は、上下３０ｍｍ、左右２５ｍｍとって下さい。
* 文字の大きさ、行間隔、ピッチはこの文に用いた程度を基準にして下さい。
* 本文の標準的な行数は、１頁３３行、２頁目からは４０行程度です。
* 頁番号は付けないで下さい。
* 実際には、Ｂ５版に縮小されて印刷されます。

１頁目の最後に、本文と１行以上空けて発表者全員の氏名のふりがなを記入して下さい。○へいわたろう・うどうさら・はしますみこ |

余白30 mm

余白30 mm

余白

25 mm

余白

25 mm

|  |
| --- |
| **第６５回　ＴＥＡＣ講演要旨原稿の作成要領　—２、３頁目—*** ２、３頁目は、４０行程度を全て本文として使用できます。
 |

余白30 mm

余白30 mm

余白

25 mm

余白

25 mm

|  |
| --- |
| **第６５回　ＴＥＡＣ講演要旨原稿の作成要領　—最終頁—*** 最終頁の下半分には、英文のアブストラクトを記入して下さい。
* 連絡先e-mailアドレスを記入しても構いません（任意）。
* フォントはTimes New Romanで、タイトルは１４pt、その他は１１pt。

**Leave two lines****Title in Bold 14pt Times New Roman With Only Initials in Capitals****Leave one line**Names of Authors (Presenting author underlined) in Plain 11 pt**Leave one line**Postal Address (Affiliation: Company, University, Institute, etc) in Plain 11 ptCorresponding Author’s E-mail Address in Plain 11 pt Start text hereLine spacing 1.0 to 1.5 |